

浦戸諸島

つないでいく、大切なたからもの

のリフエスティバルで

元気を発信し桂島

小雨が降る中、大勢の人が集まった「浦戸のリフエスティバル」。7月1日、ノリ養殖が盛んな浦戸桂島で、島とノリの復興を願って開催されました。企画したのは、しおがま文化大使畑中みゆきさんを中心とした、地元桂島の方々。当日、会場にはしおがま文化大使で写真家の平間至さんも駆けつけ、子どもたちと一緒に、プロのミュージシャンやダンサーも巻き込んで制作されたオリジナルソング「のりロック」の歌とダンスを披露しました。



▶子どもたちは、この日のダンスのために練習を重ねてきました



▲ステージには、平間至さんや歌手のasariさん、アサノタケフミさん、直坊さんも駆けつけ大合唱に



▲畑中みゆきさん ステージのほかにも、ノリ巻きや地酒の振る舞いなどがあり、塩竈と浦戸の魅力が詰まったイベントになりました。畑中みゆきさんは、「これで終わらせるのではなく、これから続けていって、復興を見守っていきたい」と語ってくれました。

「わせねでや」

島への思い

避難所生活の中で綴られた詩から生まれた曲「わせねでや」。加藤登紀子さんが歌うCDが完成し、桂島の方々に贈られることになりました。CDは、市役所1階の売店でも購入できます。



▲歌手の加藤登紀子さんと作曲者のヒザシさんが、CDを持って市役所を訪れました

がんばっぺ桂島 夏祭り花火大会
～みんなの思いはひとつ～

とき 8月13日(月) 小雨決行(雨天時8月15日)
16:00 縁日コーナーオープン/19:00 本祭り・盆踊り
20:00 花火大会

*桂島夏祭実行委員会では、協賛を募集しています。

問 JF宮城塩釜市浦戸支所 ☎369-2211 FAX 369-2213
(受付9:00～16:00)

—桂島夏祭花火大会臨時便のご案内—

花火終了後の帰りの船は定員が限られていますので、申し込みが必要です。申し込み多数の場合は抽選となります。

出航時間 (塩竈発) 18:30 (桂島発) 20:40

乗船場所 マリンゲート塩釜 1番のりば 乗船定員 100人

乗船料 桂島(往復:1000円 片道:500円) *小学生以下は無料

申込方法 往復はがきに住所・氏名・電話番号・希望人数(一般・小学生別)・希望乗船券(往復・片道)をご記入の上、下記までお申し込みください。返信用にもご自分の住所・氏名をお書きください。

送付先 〒985-0016 塩竈市港町1-4-1 浦戸振興課(8月5日(日)消印有効)

問 浦戸振興課 ☎361-7710

野々島花火大会について～野々島の再生をめざして～ 8月14日(火)開催

野々島では、全国各地から心温まる励ましの言葉や、数多くの支援物資を寄せられた皆さんの善意に報い、また、地域産業の再生・復興の思いを込めて今年も野々島花火大会を実施することになりました。

なお、震災の影響で地盤沈下が著しく見物する皆さんの安全を確保することができませんので、地域住民だけの花火大会となることをご理解ください。

*注意 野々島の花火大会では塩竈市営汽船の臨時便は運航いたしません。



東日本大震災で、大きな被害を受けた浦戸地区。しかし、浦戸の島々には、それぞれ昔から受け継がれてきた大切な文化があります。今、浦戸では島外の若い世代の人たちが駆けつけ、それらを受け継ぎ、広く発信していくことで、復興につなげようという取り組みが行われています。今月号では、それぞれの島での取り組みについてご紹介いたします。